

目次

- 1 TELバリュー
- 2 連結財務ハイライト
- 4 東京エレクトロンの事業概要
- 6 ステークホルダーの皆さまへ
- 9 インタビュー 代表取締役会長 東 哲郎
- 13 インタビュー 代表取締役社長 佐藤 潔
- 16 環境・健康・安全に対する取り組み
- 18 コーポレート・ガバナンス
- 20 取締役・監査役および執行役員
- 21 知的財産報告書

- 財務セクション
- 22 財務概況
- 29 6年間の主要財務データ
- 30 連結財務諸表

- 44 TELグローバルオペレーション
- 45 株主メモ

将来見通しに関する注意事項

このアナニュアルレポートで述べられている東京エレクトロンの将来の業績予測、経営戦略、確信などは、現時点で入手可能な情報に鑑みてなされた当社の判断に基づくものであり、これらの将来見通しの記述には、既知または未知のリスク、および不確実性などの要因が内在しています。従いまして、実際の業績、成果はここに述べられている見通しとは大きく異なる可能性があることをご承知おきください。東京エレクトロンの将来見通しに直接的・間接的に影響を与える要因としては次のようなものがあります。

- 国内外の経済情勢、消費動向、為替相場の大幅な変動
- 半導体、FPD市況の変化
- 半導体メーカー、FPDメーカー、電子機器メーカーなどの東京エレクトロンの顧客が生産または提供する製品とサービスに対する需要の変化
- 急速な技術革新、変化する顧客ニーズにタイムリーに対応する製品やサービスを東京エレクトロンが継続的に開発し提供していける能力

詳細につきましては、P27の事業などのリスクをご覧ください。

Innovative Spirit Geared

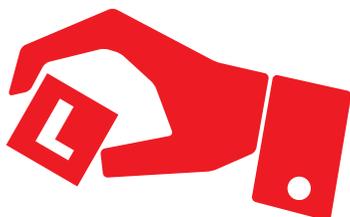
プロフィール

半導体製造装置・FPD(フラット・パネル・ディスプレイ)製造装置のリーディングサプライヤーである東京エレクトロンは、世界の半導体デバイスメーカー・液晶パネルメーカーに、優れたプロセス性能と量産性能を持つ数々の製品を、確かな技術サービスとともに提供しています。

東京エレクトロンのマーケットリーダーとしての地位を揺るぎないものにしてきているのは、1963年の創業以来受け継がれてきた、徹底した顧客満足の追求です。お客様の真のニーズを迅速に、的確に掴み、先進的な製品の創出に繋げることを強みとしています。

日本、アメリカ、ヨーロッパ、アジア、各地域に広がるグローバル拠点をベースに、東京エレクトロンは世界中のお客様の生産ラインに日夜貢献し、たゆまぬ技術革新を通じて、デジタルネットワーク時代の未来を切り拓いていきます。

for Growth



TELバリュー

TELバリューは東京エレクトロン(TEL)がこれまで積み上げてきた“TELの考える価値”そして“TELらしさ”です。これからも私たちは、TELバリューを成長の原動力として、未来へと継承していきます。

Pride

私たちは、自らが誇りを持てる高い価値を持った製品・サービスを提供します。

- 最先端の技術製品を最高の品質・技術サービスとともに提供し、お客様の真の満足を追求します。
- 利益は製品・サービスの価値の大きさを示す尺度であると考え、それを大切にします。



Challenge

私たちは、世界No.1をめざし、新しいこと、人のやらないことにチャレンジします。

- 変化をチャンスととらえ、柔軟かつ積極的に行動します。
- 失敗に対して寛容であるとともに、そのプロセスと結果から学ぶことを重視します。



Ownership

私たちは、オーナーシップを持って、考え抜き、やり抜き、やり遂げます。

- 常に問題意識を持ち、課題には情熱と責任感を持って取り組みます。
- 意思決定を早くし、良いと考えることはすばやく実行します。



Teamwork

私たちは、お互いを認め合い、チームワークを大切にします。

- オープンに意見を交わし、風通しの良い職場をつくります。
- ビジネスパートナーとお互いに信頼し、成長できる関係を築きます。



Awareness

私たちは、社会の一員としての自覚を持ち、責任のある行動をします。

- 法令と社会のルールを遵守します。
- 安全と健康および地球環境への配慮を最優先に考えます。
- 地域社会から高く評価される会社であるよう心がけます。

